



明石昌夫 Akashi Masao

音楽プロデューサー

<プロフィール>

1957年3月25日、兵庫県に生まれる。音楽好きの一家に生まれ、4歳からバイオリンを習い始める。中学時代の60～70年代に、ブリティッシュ・ロックの洗礼を受け、特にレッド・ツェッペリン、クリーム、ディープ・パープルといったハード・ロック黎明期のロックバンドやアーティスト達に強く魅了される。中学3年の時にバンドを結成、その後、大阪大学工学部を卒業するまで大阪のライブハウスシーンで活躍、卒業後はプロベーシストとして活動しながら、多くの楽曲を作編曲。その才能をビーイングの長戸大幸氏に見い出され上京後、アレンジャーとしてB'zの1stシングルに始まり、WANDS、ZARD、大黒摩季、T-BOLANといったビーイングの中心アーティストのほとんどのアレンジメントを手掛けるようになる。93年にはオリコン編曲者部門で2位、松本孝弘(B'z)との連名で3位、T-BOLANとの連名で5位となっている。その売上総数は、B'zだけでも3000万枚を誇り、他のアーティストを含めると数千万枚に至る。

1980～1987 大阪にてベーシストとして活躍。

1988～1997 長戸大幸氏にアレンジャーとしての才能を見い出され、上京。
B'zの1stシングルに始まり、WANDS、ZARD、大黒摩季、T-BOLAN等の編曲を手掛ける。
アレンジャー活動のかたわら、B'zのアレンジャー・マニピレーターとして
レコーディングに参加。97年までベーシストとしてツアーサポートも努める。

1998 ビーイングを離れ、プロデューサーとして独立。

以降、SIAM SHADE、華原朋美、MOON CHILD、Janne Da Arc、V6、椎名へきる、2丁拳銃、安西ひろこ、島谷ひとみ、西城秀樹、La'cryma Christi、中澤裕子、Kinki Kids、タッキー&翼、アンダーグラフ等を手掛け、現在もヒットを出し続けている。2003年3月20日にはリットーミュージックより

『音楽を"作る""売る"という仕事～そこが知りたかった！ギョーカイの掟83～』を出版、また、かねてより造詣の深いVintageRockの着うた音源制作も手がけ、各方面より高い評価を受けている。